

施策マネジメントシート（令和 4 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	1	政策名	住みたい!と思う笑顔が集まるキレイなまち
	施策 No.	3	施策名	水道水の安全・安定供給
施策主管課	水道課		施策関係課名	環境課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
市民		水道水を安全に、安定して利用できる						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	水質検査の適合率	%	目標値	100	100	100	100	1) 達成。水質検査適合率100%により、安全な水道水の安定供給がきている。 2) 未達成。不明水や配水管からの漏水、令和4年10月に発生した大規模な赤水事案等により、有収率が低下していると考えられる。
			実績値	100	0.0	0.0	0.0	
			達成率	100.0%				
2	上水道の有収率	%	目標値	89.0	89.0	89.0	89.0	
			実績値	83.5	0.0	0.0	0.0	
			達成率	93.8%				
3	(参考) 佐賀西部水道の水質検査の適合率	%	目標値	—	—	—	—	
			実績値	100.0	0.0	0.0	0.0	
			達成率					
4	(参考) 佐賀西部水道の有収率	%	目標値	—	—	—	—	
			実績値	84.5	0.0	0.0	0.0	
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
水道施設の適正管理・整備	<ul style="list-style-type: none"> 今後、実施する浄水施設及び管路の適正管理・整備のため、「小城市水道事業ビジョン」（計画期間：令和5年度～令和14年度）を策定した。 浄水施設内機械設備の維持管理及び修繕等を適宜実施した。 管網整備は開発行為、道路改良事業及び下水道整備事業と併せて施工し、コスト削減を図った。 突発的に発生した漏水箇所の修繕・補修等については、迅速な対応を行った。
持続可能な安定経営	<ul style="list-style-type: none"> 将来的にわたり、持続可能で安定した事業経営継続のため、「小城市水道事業経営戦略」（計画期間：令和5年度～令和14年度）を策定した。 水道料金徴収事務及び給水停止事務を行い、確実な水道料金の回収を行った。 開栓届出時における口座振替推奨、納付時のコンビニ納付及びスマホ決済を実施し、市民サービスの向上並びに業務コストの削減を図った。
水道水の水質管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理（浄水施設内除草・汚泥処理・浄水場管理人等）等委託事業を実施し、浄水施設の適切な管理を行った。 小城市水質検査計画に基づき、定期的な水質検査を実施することで、安全・安心な水道水の供給に努めた。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> 給水人口減少を大きな要因とした水需要の減少に伴う水道事業収益の減少や、今後実施する老朽化した水道施設及び管路の更新・長寿命化に伴う事業費の増加等により、将来的な水道事業の安定経営が厳しい状況となることが予測されるため、令和4年度に策定した「小城市水道事業ビジョン」及び「小城市水道事業経営戦略」に基づき、令和5年度以降の事業を効率的に展開していくことが重要となってくる。 安定した水道水の供給を図るため、漏水事案に対する対応等も含め、有収率向上に向けた取り組みが求められる。
--

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> 老朽施設・管路更新事業については、「小城市水道事業ビジョン」及び「小城市水道事業経営戦略」に基づく中長期的な更新計画を策定し、事業費の平準化を図りながら、施設の適正管理を実施していく。 管網整備については、宅地開発、道路改良に伴う給水管布設及び水道管布設替工事等を同時施工することにより、工事コスト削減に努める。 有収率向上に向けては、日頃からのパトロールの実施及び漏水箇所への迅速な対応を行う。 水道事業の持続的な安定経営に向けて、水道料金徴収事務及び給水停止事務により、引き続き確実な料金回収を目指すとともに、水道料金納付時の口座振替推奨、コンビニ決済及びスマホ決済の利用普及を行い、市民サービスの向上へ繋げていく。 水質の確保としては、浄水施設の適切な管理及び定期的な水質検査等を実施し、安全な水道水の安定供給を行う。
--